

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 滝沢ハム株式会社

コード番号 2293 URL <http://www.takizawaham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝澤 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝

TEL 0282-23-5640

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,011	△0.3	△19	—	△18	—	△42	—
24年3月期第2四半期	14,058	△1.3	17	12.8	29	360.2	44	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △62百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 55百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△4.09	—
24年3月期第2四半期	4.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
25年3月期第2四半期	11,509	—	2,108	—	18.3	—
24年3月期	11,665	—	2,201	—	18.9	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,108百万円 24年3月期 2,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
24年3月期	—	0.00	—	3.00	円 銭	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	円 銭	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	1.4	150	△1.8	150	△12.9	110	△38.3	10.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	10,510,000 株	24年3月期	10,510,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	240,033 株	24年3月期	240,033 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	10,269,967 株	24年3月期2Q	10,269,967 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要により一部に景気回復の兆しが見られましたが、欧州の債務危機や円高の長期化等により景気の先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、消費者の節約志向及び低価格志向により販売価格が低下する中、食肉相場の低迷に加え、電力料等のコスト増加等もあり依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは新商品を中心に売上の拡大を図るとともに、生産管理システムの導入による生産コストの低減、商品の絞り込みによる生産性の向上に努めてまいりました。また、食肉部門におきましては、組織の強化を図り国産牛肉・国産豚肉の売上回復を図るとともに、輸入のブランド牛肉・豚肉の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、ハム・ソーセージ等の食肉加工品及び食肉一次加工品等は新商品の販売が好調に推移したため、売上高は増加いたしました。食肉部門は国産牛肉・豚肉の販売不振と相場の低迷による販売単価の低下により減少したため、売上高は140億11百万円（前年同期比0.3%減）で微減となりました。

損益面につきましては、人件費等の製造コスト及び一般管理費等の経費削減に努めましたが、食肉の売上減少要因や羊腸等の副原料の値上がりによるコスト増及びハム・ソーセージの売上増加に伴う物流コストの増加要因が重なったことにより、営業損失19百万円（前年同期17百万円の営業利益）、経常損失18百万円（前年同期29百万円の経常利益）となりました。四半期純損益については、繰延税金資産の取崩し24百万円の計上もあり、四半期純損失42百万円（前年同期44百万円の四半期純利益）の計上となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ハム・ソーセージ類の新商品が好調に推移したことから、この部門の売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は57億26百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、仙南工場の生産が震災の影響から回復したことや、練り物商品及び一次加工品の売上が好調に推移したため、売上は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は28億79百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、輸入牛肉及び輸入豚肉はブランド商品の拡販に努め、売上高は増加いたしました。国産牛肉・豚肉は消費低迷及び相場安による販売単価の低下及び販売不振が続き減少いたしました。この結果、この部門の売上高は53億54百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、前第2四半期連結会計期間に連結子会社の株式会社泉川運輸を譲渡したことにより物流部門の売上高が減少したため、この部門の売上高は51百万円（前年同期比41.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億55百万円減少し、115億9百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、94億1百万円となりました。これは主に、買掛金の増加はありましたが、長期借入金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ93百万円減少し、21億8百万円となりました。これは主に、四半期純損失計上により利益剰余金が減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ2億37百万円減少し13億74百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、2億4百万円(前年同期比192.3%増)となりました。これは主に仕入債務の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果支出した資金は、1億7百万円(前年同期比286.7%増)となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果支出した資金は、3億34百万円(前年同期1億85百万円の収入)となりました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年5月15日に公表した業績予想を変更しております。詳細につきましては、平成24年11月1日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更してあります。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,843,689	1,606,349
受取手形及び売掛金	3,061,354	3,032,748
商品及び製品	1,118,422	1,208,959
仕掛品	127,732	141,781
原材料及び貯蔵品	168,398	171,214
繰延税金資産	100,609	76,108
その他	25,202	25,138
貸倒引当金	△6,021	△5,867
流動資産合計	6,439,389	6,256,433
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,501,500	1,463,564
機械装置及び運搬具(純額)	199,436	203,522
土地	1,888,472	1,884,370
リース資産(純額)	403,872	450,911
その他(純額)	71,225	87,175
有形固定資産合計	4,064,507	4,089,544
無形固定資産	24,341	49,209
投資その他の資産		
投資有価証券	893,391	874,918
繰延税金資産	7,213	7,186
その他	254,534	247,812
貸倒引当金	△17,805	△15,270
投資その他の資産合計	1,137,333	1,114,647
固定資産合計	5,226,182	5,253,400
資産合計	11,665,571	11,509,834

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,600,577	2,796,265
短期借入金	2,874,050	2,834,966
リース債務	96,231	115,348
未払法人税等	41,558	17,003
賞与引当金	105,211	74,640
その他	925,531	932,444
流動負債合計	6,643,160	6,770,667
固定負債		
長期借入金	1,712,137	1,501,133
リース債務	346,793	377,451
退職給付引当金	602,069	594,695
役員退職慰労引当金	126,336	124,245
環境対策引当金	10,555	10,555
その他	22,823	22,823
固定負債合計	2,820,714	2,630,903
負債合計	9,463,875	9,401,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	685,424	685,424
利益剰余金	478,918	406,058
自己株式	△3,877	△3,877
株主資本合計	2,240,965	2,168,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△39,269	△59,842
その他の包括利益累計額合計	△39,269	△59,842
純資産合計	2,201,696	2,108,263
負債純資産合計	11,665,571	11,509,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	14,058,092	14,011,393
売上原価	11,576,760	11,550,933
売上総利益	2,481,331	2,460,459
販売費及び一般管理費	2,463,786	2,479,599
営業利益又は営業損失(△)	17,544	△19,140
営業外収益		
受取利息	133	59
受取配当金	9,912	11,223
補助金収入	8,696	2,708
受取賃貸料	9,591	10,425
その他	20,802	13,000
営業外収益合計	49,137	37,418
営業外費用		
支払利息	36,677	32,920
その他	30	3,646
営業外費用合計	36,707	36,567
経常利益又は経常損失(△)	29,974	△18,289
特別利益		
損害賠償金収入	—	21,390
関係会社株式売却益	33,336	—
特別利益合計	33,336	21,390
特別損失		
固定資産売却損	297	—
固定資産除却損	3,113	10,795
減損損失	4,796	1,080
投資有価証券評価損	—	344
特別損失合計	8,206	12,220
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	55,105	△9,119
法人税、住民税及び事業税	11,240	8,429
法人税等調整額	0	24,501
法人税等合計	11,240	32,930
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	43,864	△42,050
少数株主損失(△)	△199	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	44,063	△42,050

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	43,864	△42,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,105	△20,572
その他の包括利益合計	12,105	△20,572
四半期包括利益	55,969	△62,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,168	△62,623
少数株主に係る四半期包括利益	△199	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	55,105	△9,119
減価償却費	165,806	163,226
減損損失	4,796	1,080
引当金の増減額(△は減少)	△57,930	△42,725
受取利息及び受取配当金	△10,046	△11,283
支払利息	36,677	32,920
固定資産除却損	3,113	10,795
固定資産売却損益(△は益)	297	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	344
損害賠償金収入	—	△21,390
関係会社株式売却益	△33,336	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	40,680	△61,565
売上債権の増減額(△は増加)	132,246	32,257
たな卸資産の増減額(△は増加)	190,336	△107,402
仕入債務の増減額(△は減少)	△462,607	195,688
その他の資産の増減額(△は増加)	22,046	3,898
その他の負債の増減額(△は減少)	34,283	59,154
その他	△4,867	△8,736
小計	116,600	237,142
利息及び配当金の受取額	10,046	11,283
損害賠償金の受取額	—	21,390
利息の支払額	△37,565	△33,563
法人税等の支払額	△19,091	△31,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	69,989	204,584
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△68,708	△86,230
有形固定資産の売却による収入	1,500	13,000
固定資産の除却による支出	△1,047	△2,861
無形固定資産の取得による支出	—	△28,950
投資有価証券の取得による支出	△2,585	△2,417
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	44,325	—
貸付けによる支出	△1,700	△2,350
貸付金の回収による収入	474	2,212
定期預金の増減額(△は増加)	△72	△10
その他	△10	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,825	△107,607
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	370,000	△20,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△188,104	△230,088
長期未払金の返済による支出	△1,201	—
配当金の支払額	△37	△30,602
その他	△44,664	△53,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	185,991	△334,327
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	228,156	△237,350
現金及び現金同等物の期首残高	1,276,807	1,611,758
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,504,963	1,374,408

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、食肉加工品・惣菜その他加工品の製造及び販売、食肉の加工及び販売並びにこれに付随する業務を事業内容としており、これらを統合し食肉及び食肉加工品の製造・販売を単一のセグメントとして事業を行っております。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。